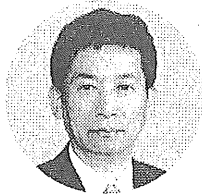


IHI スター

ハーベールなどキルギス向けに初出荷

JICA で採択



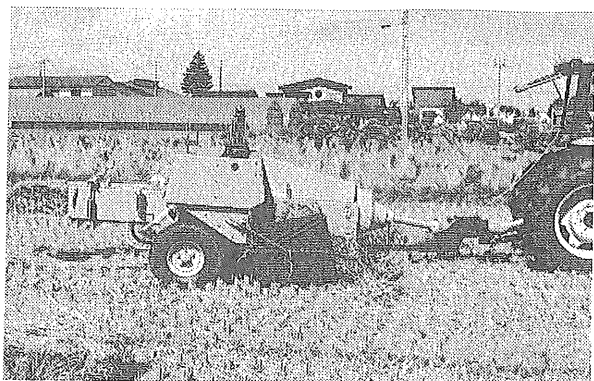
青柳社長

案が、国際協力事業団 (JICA) の「開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業」の第2回公募において、採択された。

今回の JICA の同事業の第2回公募では、採択案件として12件を選定。同事業は、昨年度導入した新たな公募型事業。具体的には、開発途上国の政府関係者を主な対象とした日本での研修や現地でのセミナーなどを通じて、日本企業が持つ優れた製品、技術、システムなどへの理解を促し、途上国開発への活用可能性の検討を行うもの。

(株)IHI スター(青柳 稔社長・北海道千歳市長都1061の2)は、同社海外営業部よりキルギスへ向けて、「ディスクモーター」、「ジャイロレーキ」、「ハーベール」を出荷した。

民間企業から提案を募り、採択された案件の実施は、



て行い、採択案件の実施に当たっては、JICA が最大2000万円を上限に委託費用を支払うとともに、JICA が持つ途上国での豊富な経験、ネットワークなどを活かして提案法人の事業実施を支援する。

今回の採択案件は、日本の技術を活かした電力、水分野などのインフラシステム輸出を図る提案や、日本の地方自治体を持つ経験・ノウハウと連携した提案、産学が連携して農産業の海外展開

を図る提案など多様であり、対象地域についても、東南アジアを中心に、大洋州、中央アジア、中東、アフリカ、中南米と広範囲にわたる。

JICA は、合計42件の企業からの提案について、事業対象国の課題解決に期待される効果、同事業後のビジネス化の可能性などの観点から評価を行い、12件の採択案件を選定した。

日本企業は、今年6月

「日本再興戦略」、
「インフラシステム輸出戦略」を改訂し、世界に向けた日本方式の普及を一層強力に推進しており、同事業もこれを促進

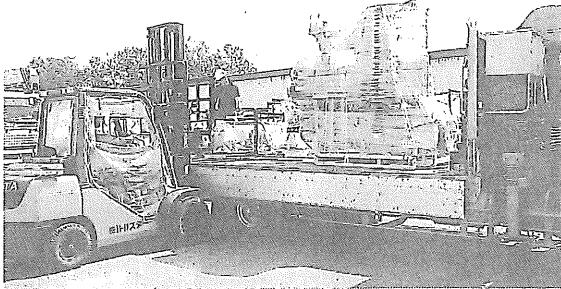
する効果が期待されている。
同社では、キルギス、カザフスタン両国に対して、「広域酪農地域向け農業機械普及促進事業」

として、小型牧草機械などの農業機械の実証活動と北海道での研修活動を通じて、製品普及を図っていく。

IHイスター

キルギス国向け出荷

JICA第2回公募に採択



キルギスに向け出荷



青柳社長

IHIイスター(青柳稔社長)海外営業部は、9月にキルギスへ向けてデイスクモア・シャイロレーキ・ヘーベラを出荷した。これは同社の提案が、国際協力事業団(JICA)の「開発途上国の社会・経済開発のための民間技術普及促進事業」第2回公募で採択されたもの。今回採択された案件は、IHIイスターの提案を始め12件が選定されている。

IHIイスター海外営業部「北海道千歳市上長都1061-2」が、国際協力事業団(JICA)から2月26日に公示され「開発途上国の社会・経

済開発のための民間技術普及促進事業」第2回公募で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

して、農業機械普及促進事業「第2回公募」で採択された。同社の採択案件は、キルギス、カザフスタン両国に対

い、採択案件12件を選定した。

日本政府は、6月に「日本再興戦略」「インフラシステム輸出戦略」を改訂し、世界に向けた「日本方式の普及」を一層強力に推進しており、本事業もこれを促進する効果が期待されている。今後、JICAは、日本の優れた民間技術と一層の連携を図り、開発途上国が抱えるさまざまな課題の解決に貢献する活動を積極的に展開していくとしている。第3回目の公募は、8月下旬から開始。

【その他採択された企業】日本電気、富士フイルム、ネットオフ、大田花き、積水化学工業、東京急行電鉄、プログレッシブエナジー、千葉大学、日立製作所、住友電気工業。

【その他採択された企業】日本電気、富士フイルム、ネットオフ、大田花き、積水化学工業、東京急行電鉄、プログレッシブエナジー、千葉大学、日立製作所、住友電気工業。

【その他採択された企業】日本電気、富士フイルム、ネットオフ、大田花き、積水化学工業、東京急行電鉄、プログレッシブエナジー、千葉大学、日立製作所、住友電気工業。

【その他採択された企業】日本電気、富士フイルム、ネットオフ、大田花き、積水化学工業、東京急行電鉄、プログレッシブエナジー、千葉大学、日立製作所、住友電気工業。

【その他採択された企業】日本電気、富士フイルム、ネットオフ、大田花き、積水化学工業、東京急行電鉄、プログレッシブエナジー、千葉大学、日立製作所、住友電気工業。

【その他採択された企業】日本電気、富士フイルム、ネットオフ、大田花き、積水化学工業、東京急行電鉄、プログレッシブエナジー、千葉大学、日立製作所、住友電気工業。